



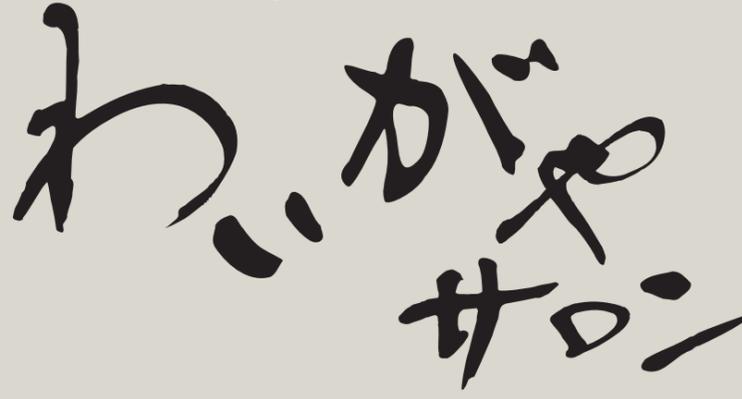
- 第1回 大河ドラマ「風林火山」をめぐって 平成18年9月19日  
講師/佐倉 一徳さん NHK長野放送局企画総務部副部長  
樋口 博さん 長野市産業振興部観光課課長
- 第2回 もっと楽しくて、元気な街づくりを 平成18年10月23日  
講師/久米 えみさん ながのクラスセ会長  
樋口 敦子さん ながのまちづくりカフェメンバー
- 第3回 スポーツによる街づくりを 平成18年11月21日  
講師/鷲沢 幸一さん アスレながの事務局長  
室賀 豊さん 長野市アイスホッケー協会理事
- 第4回 写真で見る長野の街並み 平成19年1月23日  
講師/清水 隆史さん フォトクラブアーほか  
常盤 昭二さん CMディレクター

- 第5回 健康と美容を保つために 平成19年3月22日  
講師/虎羽里(トラバリ)ゼーラさん アーキュルヴェーダ・健康セラピスト
- 第6回 環境と街づくり ばていお大門・TOIGOの設計に参画して 平成19年4月23日  
講師/竜野 泰一さん 株式会社エーシーエ設計 取締役副社長 [一級建築士]
- 第7回 信濃グランセローズの挑戦 平成19年5月21日  
講師/木田 勇さん 信濃グランセローズ監督
- 第8回 スポーツマンシップの大切さ 平成19年8月29日  
講師/荻原 健司さん 参議院議員・五輪金メダリスト
- 第9回 トウガランの尽きせぬ魅力/「農」による地域活性を探る 平成19年10月24日  
講師/松島 憲一さん 信州大学大学院農学研究科 准教授
- 第10回 命のバトンを渡す「ピオトープ」/長野市をピオトープネットワークシティに 平成19年11月14日  
講師/松岡 保正さん 国立長野工業高等専門学校 環境都市工学科教授
- 第11回 簡単・おいしい・オシャレ/わたしのレシピができるまで 平成20年3月26日  
講師/浜 このみさん クッキング・コーディネーター
- 第12回 あなたのからだは「築何年」ですか? 平成20年7月14日  
講師/角本 浩二さん バランスアドバイザー 長野県健康管理士会会長
- 第13回 アメリカ生活で感じたあれこれー変化に対して前向きになることの大切さー 平成20年8月19日  
講師/針谷 友久さん 東京中小企業投資育成株式会社 主任(長野県担当)
- 第14回 市役所第一庁舎及び長野市民会館の在り方を考える 平成20年9月16日  
講師/水野 守也さん 長野市総務部次長 兼庶務課長
- 第15回 長野バルセイローー優勝報告&JFL昇格への挑戦 平成20年10月29日  
講師/バドゥ・ビエイラ監督、薩川了洋コーチ、真富信宏キャプテン
- 第16回 農業再生とブランド化 平成20年12月3日  
講師/町田 良夫さん 社団法人長野市農業公社 常務理事
- 第17回 地上の楽園は馬の背にあり 平成21年2月18日  
講師/中山 修さん 中山法律事務所 弁護士
- 第18回 循環備蓄型の農業の実践ー宇宙のリスムにあった農業で一次産業の再生を試みるー 平成21年6月3日  
講師/塩澤 研一さん (財)いのちの森文化財団副理事長 (株)水輪ナチュラルファーム代表取締役
- 第19回 郷土を包む「おやき」 平成21年7月14日  
講師/小出 陽子さん (同)ふきっ子のお八起 代表/信州おやきブランド化委員会 研究会リーダー
- 第20回 信州の伝統から生まれる食文化ー漬物の新しい風ー 平成21年9月2日  
講師/宮城 恵美子さん (有)宮城商店専務取締役/木の花屋
- 第21回 飯綱高原を、もっと住みよく、おもしろく! 平成21年11月24日  
講師/志村 雅由さん NPO法人 飯綱高原よこらっしょ/代表理事
- 第22回 JFL昇格に向けて 平成22年3月17日  
講師/薩川 了洋さん AC長野バルセイロ新監督
- 第23回 先人の知恵を受け継ぐ〜トチの実、雑穀、あんぼ〜 平成22年5月25日  
講師/石沢 一男さん (有)田舎工房 代表取締役
- 第24回 3度目でつικάんだオリンピック出場 平成22年7月28日  
講師/新谷 志保美さん バンクーバーオリンピック代表 (株)竹村製作所 勤務
- 第25回 逃げないスケルトン ~夢と感動と勇気を~ 平成22年9月15日  
講師/越 和宏さん スケルトン競技3大会オリンピック日本代表 (株)システックス所属
- 第26回 Go to J ~J~を長野にーいよいよ地域決勝大会!~ 平成22年10月25日  
講師/鈴木 政一さん 長野バルセイロ・アスレチッククラブ強化本部長
- 第27回 グランドデザインの視点で「信州の食」を考える 平成22年11月30日  
講師/千村 尚司さん 千村ブレイン代表・ソムリエ
- 第28回 ご利益のある町づくり 平成23年1月26日  
講師/川崎 史郎さん フリーライター・市民記者ネット代表
- 第29回 防災と危機管理 平成23年6月1日  
講師/安藤 長一さん 篠ノ井消防署署長、緊急消防援助隊長野県隊長(第二次派遣隊)
- 第30回 江戸のエコロジストー茶ー 平成23年8月30日  
講師/マブソン 青眼さん 俳人・比較文学者
- 第31回 Waを生かしたまちづくり 長野はもっと元気になる 平成23年9月28日  
講師/井上 裕子さん 信濃毎日新聞社編集局地域活動部長・編集委員
- 第32回 メディアから見た長野 平成23年10月19日  
講師/田幸 淳男さん 信越放送取締役相談役
- 第33回 旅の楽しさと長野の魅力で世界をむすぶ 平成24年1月31日  
講師/飯室 織絵さん 観光客向けゲストハウス「1166バックパッカーズ」運営
- 第34回 神輿で街の元気を呼び覚ませ 平成24年2月28日  
講師/相原 哲さん ながの町神輿連合会武睦会 会頭
- 第35回 長野とオリンピックレガシー 平成24年3月26日  
講師/小林 亨さん 日本オリンピック委員会(JOC)勤務
- 第36回 すべてが一丸となって ながのの宝ものを、をJへ 平成24年4月24日  
講師/薩川 了洋さん AC長野バルセイロ監督
- 第37回 信州の野鳥たち 平成24年8月31日  
講師/小宮山 義光さん 日本野鳥の会長野支部会長

- 第38回 見る 学ぶ 体験する 自然農法 平成24年9月27日  
講師/塩澤 研一さん 農業生産法人水輪ナチュラルファーム代表取締役/(財)いのちの森文化財団 副代表理事
- 第39回 善光寺参道と中心市街地のWi-Fi計画 平成24年10月25日  
講師/俣田 達男さん NTT東日本 長野支店長
- 第40回 しなの鉄道長野以北延伸と営業戦略 平成24年12月6日  
講師/山田 隆さん しなの鉄道(株) 専務取締役
- 第41回 自然との共生 平成25年2月28日  
講師/藤岡 牧夫さん イラストレーター・絵本作家
- 第42回 花は人を育てる 平成25年4月9日  
講師/矢澤 秀成さん 園芸研究者/ながの花と緑そして人を育てる学校校長
- 第43回 人と組織の笑顔の創造 平成25年5月31日  
講師/近藤 京子さん カウンセラー/NPO法人「わくわく志事研究所」所長
- 第44回 信州の分水嶺 ~山と川と里~ 平成25年8月22日  
講師/栗田 貞多さん 写真家
- 第45回 長野市の魅力と不動産取引の発展性 平成25年11月20日  
講師/鴨志田 明弘さん 野村不動産アーバンネット株式会社 企業不動産部専任部長
- 第46回 地域におけるバイオマス活用について 平成26年1月29日  
講師/天野 良彦さん 信州大学工学部物質工学科教授
- 第47回 AC長野バルセイローー私のチームマネジメントについて 平成26年3月3日  
講師/美濃部 直彦さん AC長野バルセイロ監督
- 第48回 わたしにとつてのボランティア 平成26年4月16日  
講師/丸田 勉さん 脚本・演出家 森の家 林りん館館長
- 第49回 金沢の未来と長野へのエール 新幹線で結ぶ金沢と長野の絆 平成26年5月26日  
講師/浅野 邦子さん 株式会社 箔一 代表取締役会長
- 第50回 取材を通してみた長野の魅力 ~長野をもっと元気に!~ 平成26年10月8日  
講師/平沢 幸子さん 長野朝日放送 アナウンサー
- 第51回 チームマネジメント 平成27年1月19日  
講師/本田 美登里さん AC長野バルセイロ・レディース監督
- 第52回 本物のおもてなし ~加賀屋の経営理念とビジョン~ 平成27年3月17日  
講師/小田 興之彦さん 株式会社加賀屋 代表取締役社長
- 第53回 地域の元気をつくる「成長企業」は、ここが違う!~地方の中規模企業が成功するための法則とは?~ 平成27年7月1日  
講師/廣井 紀文さん 株式会社ディーテス 代表取締役社長
- 第54回 長野から宇宙へ! ~ローカル企業のチャレンジ~ 平成27年8月25日  
講師/羽生田 豪太さん 株式会社羽生田鉄工所 代表取締役
- 第55回 食を通じて発見 知られざる長野の魅力! 平成27年10月8日  
講師/中島 麻希さん 1級フードアナリスト
- 第56回 摩訶不思議!長野の神社の靈感の世界 平成27年11月17日  
講師/齋藤 安彦さん 宮司
- 第57回 大河ドラマ「真田丸」の舞台裏 ~撮影を通して見た信州の魅力~ 平成28年4月2日  
講師/屋敷 陽太郎さん NHKチーフプロデューサー
- 第58回 真田丸の時代を語る ~時代考証の舞台裏 平成28年7月2日  
講師/平山 優さん 歴史研究者
- 第59回 寺町商家の運営で気づいた「食」の力 平成28年8月30日  
講師/西村 知子さん 寺町商家運営アドバイザー
- 第60回 地域から社会を変えよう! 行動する人の集まる港CREEKS 平成28年11月11日  
講師/広瀬 毅さん 株式会社CREEKS 広瀬毅建築設計室代表

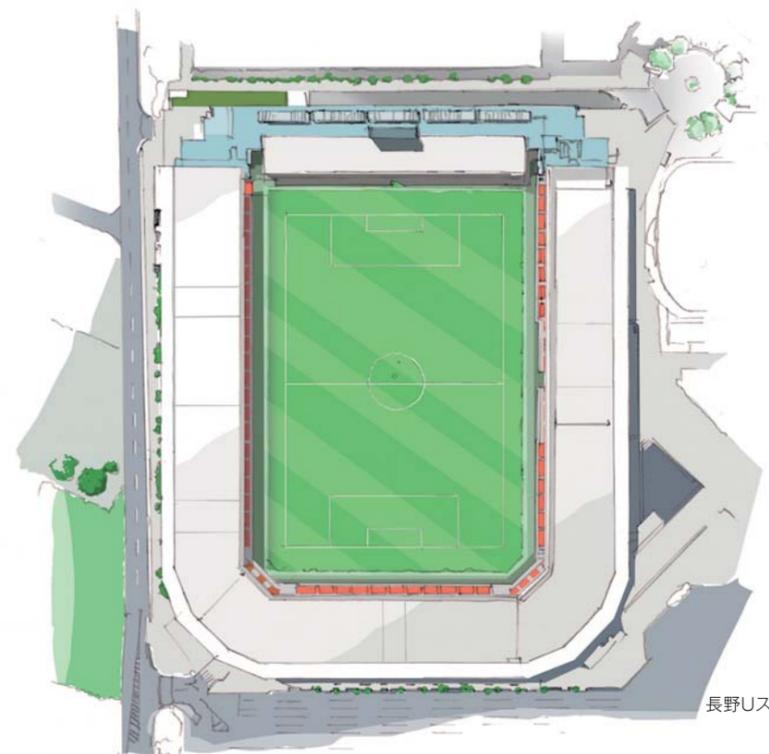


NPO法人 長野都市経営研究所  
〒380-0834長野市大字鶴賀問御所町1289-1丸本ビル2F  
TEL.026-235-7911 FAX.026-235-6166  
www.nupri.or.jp e-mail:nupri@nupri.or.jp



# 通信

Vol. 61  
2017.3



長野Uスタジアム



NPO法人 長野都市経営研究所

第61回

## 長野パルセイロ ――今シーズンの目指すチームづくり

平成29年3月13日(月) 18:00~20:00

講師／浅野 哲也さん AC長野パルセイロ監督

■座長:岩野 彰 進行:鈴木 隆治 場所/NUPRI事務所



あさの てつや 1967年、茨城県鉾田市生まれ。茨城県立鉾田第一高校卒業後、トヨタ自動車入社。名古屋グランパスエイトに所属後、Jリーグとして名古屋、浦和、FC東京等で活躍。日本代表8試合1得点。2001年に引退し、解説者を経て2007年より指導者に(湘南ベルマーレユース、アビスパ福岡監督等)。昨シーズンはJ3の鹿児島ユナイテッドFCを率いた。

長野にやって来て、まず選手たちに「目標を達成するには、何が大切か。何をやったらいいか」を具体的にアピールしました。シーズン目標は「リーグ優勝(J2昇格)」。年間32試合をすべて勝てば96ポイント、そのうちの70ポイントあげることを目指し、毎試合1つずつ1つずつ勝っていくことだと。

## ヴィクトリー・チェーン、そしてMOTION/EMOTION

では、勝つためにはどういう要素が必要か。私が考えるそれは、「協調性(仲間を信頼し敬意を払う/謙虚/ルール厳守)」「自主性(自ら進んで取り組む/責任を持つ/有言実行)」「向上心(チャレンジ/限界を作らない/もっとうまくやりたい)」「闘争心(チーム内での競争/自分に妥協しない意識の作り方/ミスしたら、どう立ち直らせるか)」「創造性(アイデアを出し、賢く試合を楽しむ/ひらめき)」です。これらがベースとなって、MOTION(躍動)とEMOTION(強い感情)で立ち向かえば、その先にはヴィクトリー=勝利があると信じています。このヴィクトリー・チェーンはどんな分野でも、例えば今日いらした皆さんの会社でも通用するのではないかと思います。

## 「ボールは未来へ出せ。」

得点を取るには積極的攻撃的にゴールを目指すに尽きます。ボールを出すのは前です。名古屋グランパスのアーセン・ベンゲル監督が我々選手に言った「ボールは未来へ出せ。横パスは現実、バックパスは過去」という名言を私からもパルセイロの選手たち

日ごとに春めいてくる3月中旬の宵、わいがやサロンにお招きしたのはサッカーJ3・AC長野パルセイロの新監督浅野哲也さん。就任後初の公式戦はアウェイでの開幕戦、対SC相模原を1-0で勝ち取り、好スタートを切った翌日にお話を伺いました。

## シーズン目標はリーグ優勝(J2昇格)

昨日は相模原ギオンスタジアムならびにパブリックビューイングでのご声援ありがとうございました。第一節を白星で飾れ、少しほっとしてこちらに伺えました。J2昇格という明確な目標に向けて、クラブに関わるすべての皆様と共に全力で闘っていきたくと思っていますのでよろしくお願いします。

昨日ゴールを決めたカズ(三浦知良)とは同じ50歳(私のほうが誕生日が3日早いだけ)、日本代表でも一緒に戦い、今も仲良しです。彼の、私生活もすべてサッカーのためというストイックさは同級生として尊敬かつ誇りです。私自身は選手としては川崎Fを最後に36歳でピッチを離れ、しばらく解説者をやり、その後、指導者として歩んできました。パルセイロ・レディースの本田美登里監督とはJFA公認S級コーチライセンスを一緒に取得した仲で、そんな意味でも長野とのご縁を感じます。

に伝えたい。もちろん状況というものがありますがレベルアップしていくためには、優先順位は「前に、なのだ」。

守備も積極的に、です。ボールを奪い取っていく/後ろに構えるのではない/攻守の切り替えを速く/ボールを奪われたら素早く反応する。そのとき後ろに戻るのではなくボールを見る。もちろん選手たちは分かっているのだが頭と身体が伴うか否か。こういうことはスタンドで見ても伝わるとおもいます。動きがスピーディーでキレがいい――そのMOTIONは必ず感じるものがあるはずですよ。

MOTIONと同時に、選手・チームになくてならないものがEMOTION。サッカーへの情熱・ひたむきな姿勢/自分そして相手に勝つウイング・スピリッツ=勝者のメンタリティ……ラモスがよく言っていたように「絶対負けたくない」という気持ち。うまくいかないことがあってもそれを跳ね返す力でもってウインを勝ち取る。その結果、前よりも高みに上ったことをチーム全員(選手・我々スタッフ)が実感し、確認し合うことで強いチームになっていくんだと思っています。

全員が同じ目標に向かい、ポジティブにチャレンジする!そして強いメンタリティを持つ!こういうことをしっかりやっていきたい。今シーズン、この意気込みでやりますのでぜひ試合に来てください。試合会場に来れない方も声援をよろしくお願ひします。

## 思えば願ひは通ず。

時間がまだあるということですので、自分のことを少し話します。私の青年期はまだプロリーグがない時代でした。高校卒業後もサッカーを続けたいと願った私は実業団チームがあるトヨタ自動車に入りました。無名校でしたので一般社員としての採用です。ところが入社してみたらサッカー部は静岡の東富士研究所に移っていたんです。どうすることも出来ないまま勤めていると隣の部に東富士のサッカー部員に選ばれず本社に留まった方がいて、仲間でサッカー同好会を作っているという。その同好会に入れてもらうことができた2年目、東富士から同好会を見に来た監督が「あのでかい奴は誰だ」、先輩が「サッカーがやりたいと無謀にも一般入社した男」云々。オモシロイ奴とってくれたのか、次の年、サッカー部に引張ってもらえた!

運と人との巡り合わせがあって、何とかトヨタ自動車サッカークラブ(後の名古屋グランパスエイトの母体)に入れたわけで、そこで頑張ったお陰で2年後、レギュラーに。次の年、日本代表に選ばれ、無名な自分がラモスやカズとボールを蹴り合う仲間になった。昔だったからチャンスが掴めたのかも!?私は否と言いたい。自分は決してエリートではないが、サッカーをやりたい気持ちと多少とも自分に自信をもっていた。ときに若い選手たちに「思えば願ひは通ず」。だから、自分の力を信じて運を引き寄せらるんだ、と話すのです。

歓談タイムに、指導者としてスタートしたころ先輩からもらった「芯があれば揺るがない」という言葉を大切にしている、確固たる信念(芯)があれば、どんな状況にも動じず前へ進んでいける、とお話してくれ、参加者から同感の意と、関連して体幹の話題が交わされました。講演もさることながら講演後の、講師と参加者が打ち解けてわいがやする時間こそ「わいがやサロン」の本懐。皆さん「わいがやサロン」においでください。



2017年シーズンのスローガンは「一体感」。J3の戦い方を熟知する浅野新監督、2017年メンバーたちに期待



3月12日のAC長野パルセイロ vs SC相模原(2017明治安田生命J3リーグ第1節)にて



パルセイロカラーの「タオルマフラー」で応援しよう!  
ACパルセイロ2017年公式グッズ(12種類)はホームゲーム会場、パルセイロ公式オンラインショップ等で購入可

